

情報セキュリティ アドバイザリーボード における検討について

情報流通行政局
情報セキュリティ対策室

情報セキュリティ アドバイザリーボード（親会）

【目的】

情報セキュリティの推進に当たり、短期的及び中長期的に講ずべき対策や既存の取組の改善などの方向性について幅広い観点から助言を行うとともに、情報セキュリティに係る諸問題への対応について、必要に応じて提言をとりまとめるために開催。

【構成員】（敬称略）

（座長）	徳田 英幸	慶應義塾大学 環境情報学部 教授
（座長代理）	林 紘一郎	情報セキュリティ大学院大学 前学長・教授
	飯塚 久夫	一般財団法人日本データ通信協会 テレコム・アイザック推進会議 会長
	岡村 久道	国立情報学研究所 客員教授・弁護士
	宮地 充子	北陸先端科学技術大学院大学 情報科学研究科 教授
（顧問）	小野寺 正	KDDI株式会社 代表取締役会長

（今後必要に応じて体制見直しを行う）

総合ワーキンググループ

（主査）上原 哲太郎
立命館大学情報理工学部 教授

（概要）

「ワーキンググループ」の体制・活動を継続し、メーリングリスト等により有識者間の情報共有及び総務省より提案する各種検討事項の審議等を実施する。

戦略ワーキンググループ

（主査）中尾 康二
KDDI情報セキュリティフェロー／
NICT ネットワークセキュリティ研究所
主管研究員

（概要）

サイバーセキュリティ基本法の成立を踏まえ、次期サイバーセキュリティ戦略の策定等を見据えて今後取り組むべき課題について検討を行う。

ITSワーキンググループ

（主査）松本 勉
横浜国立大学大学院
環境情報研究院 教授

（概要）

「ITSセキュリティ検討グループ」（平成26年2月～）を改組。移動通信課において行う700MHz帯を活用した安全運転支援システムに関する実証の成果をフィードバックする。

主査

※ 五十音順・敬称略

中尾 康二 KDDI株式会社 技術統括本部運用本部 情報セキュリティフェロー／
独立行政法人情報通信研究機構 ネットワークセキュリティ研究所 主管研究員

構成員

我妻 三佳 日本アイ・ビー・エム株式会社 GTS事業 ITSデリバリーセキュリティー&ネットワーク・サービス 理事
稲田 修一 東京大学 先端科学技術研究センター 特任教授
茨木 芳樹 株式会社TBSテレビ 情報システム局 システム企画部長
鵜飼 裕司 株式会社FFRI 代表取締役社長
小屋 晋吾 トレンドマイクロ株式会社 執行役員 統合政策担当部長
小山 覚 NTTコミュニケーションズ株式会社 経営企画部 マネージドセキュリティサービス推進室 担当部長
齋藤 衛 株式会社インターネットイニシアティブ サービスオペレーション本部 セキュリティ情報統括室長
高橋 正和 日本マイクロソフト株式会社 チーフセキュリティアドバイザー
舘 剛司 公益財団法人東京オリンピック・パラリンピック競技大会組織委員会 テクノロジーサービス局 局長
寺田 真敏 株式会社日立製作所 情報通信システム社 Hitachi Incident Response Team 副センタ長／
チーフコーディネーションデザイナー／チーフテクノロジーデザイナー
土生 尚 日本放送協会 情報システム局 IT企画部 部長
名和 利男 株式会社サイバーディフェンス研究所 理事／上級分析官
吉岡 克成 横浜国立大学大学院 環境情報研究院 准教授
吉田 万貴子 日本電気株式会社 中央研究所 研究企画本部 イノベーションプロデューサー

オブザーバ

内閣官房 内閣サイバーセキュリティセンター
経済産業省 商務情報政策局 情報セキュリティ政策室

背景と論点案

背景

- 2014年、我が国全体のサイバーセキュリティ推進体制の機能強化等に向けたサイバーセキュリティ基本法が成立。
- 今後、IoT環境の本格的到来等、ICT環境の大きな変化が想定。
- 2012年オリパラ ロンドン大会では多数のサイバー攻撃が発生。2020年東京大会に備えたサイバーセキュリティ対策が必須。
- サイバーセキュリティ対策の実施に当たっては、経済発展への貢献も念頭に置くことが必要。

論点案

上記の背景を踏まえ、戦略ワーキンググループにおいて、以下の1～5の各項目(案)についての検討を実施。

1. 通信ネットワークの防護
2. 新たな情報セキュリティ上の脅威への対応
3. 事業者間連携の強化
4. オリンピック・パラリンピック東京大会の開催に際しての対応
5. その他

スケジュール

※ スケジュールは全て現時点の想定。

